

科目名 (Eng)	経営情報システム演習 (Exercises in Administration Information Systems)								
担当教員	湯川 崇								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	コミュニケーション 情報学科	4	前期	必修	1	30	専門	B	
目標基準 との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-4数)．(C-2)．(E-2)． 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)．5)． JABEE基準1 (I)との対応：d(1)，d(4)，e，h．								
授業の概要と方針	経営情報システムの基礎を意思決定論・統計学の手法と関連付けて学習する．								
到達目標	①独立性の検定手法を学習する。 ②t検定の手法を学習する。 ③分散分析の基本的な概念と手法を理解する。 ④意思決定に関わる基礎理論を理解する。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
前期	1	導入	3年時の復習と4年時学習内容の理解				課題を出すので、 その都度実施すること。 次回の授業の予習をすること。		
	2	独立性の検定(1)	独立性の検定基礎						
	3	独立性の検定(2)	独立性の検定実戦						
	4	t検定(1)	t検定基礎						
	5	t検定(2)	t検定実践						
	6	検定の実践	自ら選んだデータで検定を行う						
	7	中間試験							
	8	分散分析(1)	分散分析の基礎概念						
	9	分散分析(2)	一元配置						
	10	分散分析(3)	二元配置						
	11	分散分析の実践(1)	実際のデータで分散分析を行う						
	12	分散分析の実践(2)	実際のデータで分散分析を行う						
	13	心理的要素(1)	非合理的な意思決定に関わる理論						
	14	心理的要素(2)	非合理的な意思決定に関わる理論						
	15	心理的要素(3)	非合理的な意思決定に関わる理論						
試験について	中間試験は授業時間中に50分間の試験を実施する。期末試験は50分間の試験を実施する。 再試験受験の条件：全ての課題を所定の日時までに提出してあること。								
評価方法	課題・小テストを50%、定期試験を50%とする。								
教科書	柏木吉基「Excelで学ぶ意思決定論」オーム社								
参考書									
関連科目									
履修上の注意	毎回、授業の理解度を確認するために小テストまたは課題を出す。								